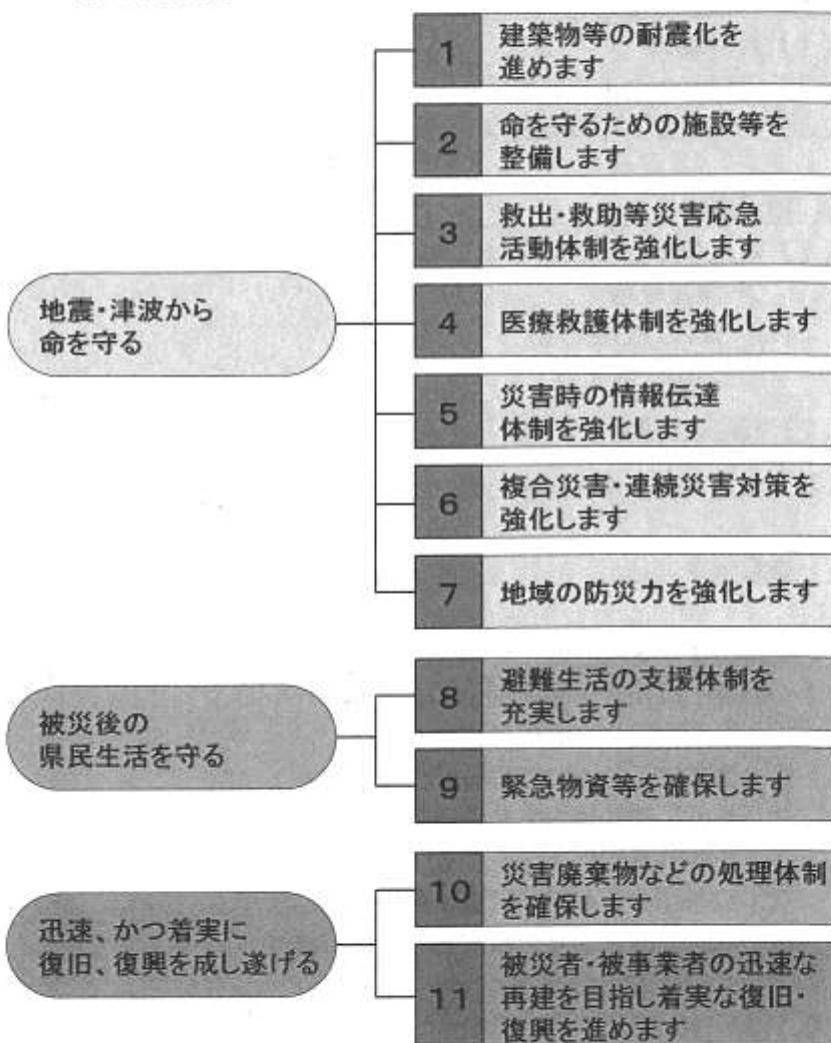


静岡県地震・津波対策 アクションプログラム2013(確定案)

《基本理念》

《基本目標》

《施策分野》



平成 2 5 年 6 月
(平成 2 5 年 1 1 月 確 定)

取扱注意

報道解禁日時 テレビ・ラジオ・電子メディア：11月29日（金）17時以降

新聞：11月30日（土）の朝刊以降

ア 津波を防ぐ

(ア) 津波を防ぐ施設高の確保

防潮堤など津波を防ぐ施設は、第3次地震被害想定で予想される東海地震を対象に整備を進めてきましたが、今後は、第4次地震被害想定で推計した、東海地震を含む過去約100年から150年間隔で発生している複数の地震による津波（レベル1の津波）を対象に、施設高の高さが不足している箇所については、津波を防御できる高さまで嵩上げを行う対策を全県的に進めていきます。

| No. | アクション名 | 目標指標 | 数値目標 | 達成時期 |
|-----|-------------------------|--|------|--------|
| 23 | レベル1津波に対する津波対策施設（海岸）の整備 | レベル1津波に対する整備が必要な津波対策施設（106.2km）の整備率 | 65% | H34年度末 |
| 24 | レベル1津波に対する津波対策施設（河川）の整備 | レベル1津波に対する整備が必要な河川（66河川）の整備率 | 60% | H34年度末 |
| 25 | 津波到達までに閉鎖可能な津波対策施設の整備 | 津波到達までに閉鎖可能な津波対策施設（628基）の整備率（水門・陸閘の自動化・遠隔化等） | 80% | H34年度末 |

(イ) 施設の質的強化

津波を防ぐ施設に関して、耐震性を確保（液状化対策等）し、津波が施設を乗り越えた場合にも粘り強く減災効果を発揮する構造（耐浪性があり、洗掘されにくい構造）への改良を行います。

| No. | アクション名 | 目標指標 | 数値目標 | 達成時期 |
|-----|-----------------------|----------------------------------|------|--------|
| 26 | 海岸堤防の耐震化 | 耐震化が必要な海岸堤防（114.1km）の整備率 | 60% | H34年度末 |
| 27 | 河川堤防の耐震化 | 耐震化が必要な河川堤防（6河川）の整備率 | 65% | H34年度末 |
| 28 | 海岸堤防の粘り強い構造への改良 | 粘り強い構造への改良が必要な海岸堤防（160.0km）の整備率 | 50% | H34年度末 |
| 29 | 河川堤防の粘り強い構造への改良 | 粘り強い構造への改良が必要な河川堤防（30河川）の整備率 | 35% | H34年度末 |
| 30 | 津波対策水門等の耐震化 | 耐震化が必要な津波対策水門（河川17水門、海岸12水門）の整備率 | 100% | H34年度末 |
| 31 | 港湾・漁港の防波堤の粘り強い構造への改良等 | 粘り強い構造への改良が必要な防波堤（9.9km）の整備率 | 90% | H34年度末 |
| 32 | 港湾・漁港の緊急輸送岸壁等の耐震化 | 耐震化が必要な緊急輸送岸壁（35バース）の整備率 | 30% | H34年度末 |